

# 木協通信

第45号  
発行年月日  
平成28年4月4日  
日田市南友田100-1  
日田木材協同組合  
総務企画委員会発行  
TEL24-2167

工施設の整備、原料の安定供給を支援。内訳は山側に6割、路網・間伐、それ以降で4割との事、両体に補助。

とも木材製品を取り扱っており、今後はホームセンター等を通じての、需要拡大対策も必要であると思われました。  
総務課 井上勝喜

**★日田木材協同組合百年を語る**  
たとえば米は九石より十石まで、炭八〇俵より九〇俵まで、楮七五把より八五把まで、斤目によるものは二、〇〇〇斤より二、四〇〇斤迄、船下しする場合は組合より通券を受け、船主の検印をして長谷出張所へ納めること。また水量増減や荷物の都合によって全量でなく、七合搭載して川下りする場合でも通常運賃を請求することができるなどが規約として定められている。

なお、ここで疑問とされるのは同規約第四〇条第四項に「治川浚治方に付き木屋方組合へ交渉し会議を開き議決の権」と、同じ規約に木竹商組合と木屋方組合の二つの呼称があることである。

次号へ続く

## ★大分県原木市場連絡協議会勉強会

2月10日（水）に大分県農林水産部林産振興室の河野智久室長補佐を講師に勉強会が開催されました。出席は西部振興局、日田市農林振興部、大分県木連、中津木材相互市場、市内原木5市場（森林組合除く）でした。

まず、中国木材関係情報として従業員数2千名を超えるが税制上の理由から中小企業扱いである事、来年度県職OB2名と社団法人枠で1名採用される予定である事、原木消費量は50万m<sup>3</sup>/年から近いうちに3シフトで100万m<sup>3</sup>/年をめざす計画であるという説明でした。また乱尺とりのライン・乾燥機を自力で増設・耶馬溪地区に山林を800畝購入しており外材から国産材に転換するという情報提供がありました。

次に中山リサイクル産業株式会社は、燃料用製品チップ製造等ではトップクラスの会社で豊後大野にて本格稼働するバイオマス発電所への燃料用チップを供給するという事です。他にはウッドパワー・住友林業フォレストも供給。原木の調達方法の一つとして国有林の立木入札への参加があり今後は県営林への参入が見込まれるそうです。

それと今回の主要議題として林業・木材産業関係主要事業について説明がありました。平成28年度林野関係予算は27年度補正追加があり各事業で増額に転じています。28年度森林整備事業費27年度対比114.2%、非公共事業費（TPP対策）は136.8%の大幅な増額です。①次世代林業基盤づくり交付金は間伐・路網整備やCLT（直交集成板）製造施設・木質バイオマス関連施設等を総合的に支援②合板・製材生産性強化対策事業は大規模、高効率の加

新たな木材需要創出総合プロジェクトでは中高層建築に活用できるCLT・耐火部材の新製品・開発・普及を支援。また地域材利用拡大緊急対策として補正予算が18億円組み込まれています。これは九州各県で立ち位置が違い、生産県の大分・宮崎は九州材としての扱いを主張、消費地の福岡は反対の立場を崩さずかなり温度差があるという事でした。福岡県は皆伐に対して県が補助金を出していますが何か手立てがないかと感じます。最後に東京オリンピック・パラリンピックに日田材が使えないかという問題提議を室長補佐がされました。県としては森林認証SGECの取得、その為には認証機関から説明を受ける機会を提供していきたいとの発言がありました。県内では王子・住友等取得）

木協市場 高瀬修哉

## ★役員研修

ホームセンター等の新しい木材流通の状況を把握するため、去る3月17日の午後から福岡市糟屋郡新宮町にあるナフコ新宮店・コーナン福岡新宮店・カインズ福岡新宮店の3店舗を視察してきました。最初にナフコに行き店長から説明を受けました。売り場は1階が約1,000坪、2階が約800坪であり、駐車場が約1000台のスペースがありました。月の売り上げは約7千万円であり、最近新しい同業者が進出しており、競争が激しいようである。職員は6名で、パートで対応しているとのことであった。ここは2年前にリニューアルしたそうであり、店内は明るく綺麗であった。屋外売り場では、木材製品が展示されており、価格は少々高い感じがしたが、手軽に買えることからDIY等で需要があるようである。次に、カインズを見学しました。ここは1月前に開店したところであり、ウィークデーにも関わらずお客さんであふれていた。最後にコーナンを見学しました。

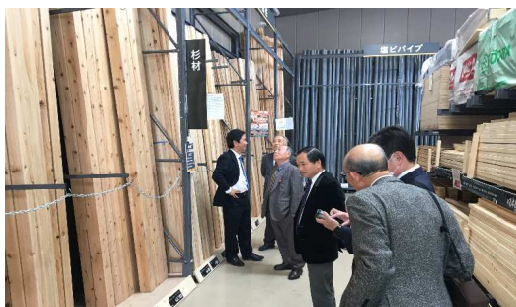


ホームプラザ・ナフコ新宮店

3店舗とも独自の特徴のある商品を販売し、他店にお客さんを取られないように工夫していました。近くには大学もあり、若い人が増えているようであり、如何に差別化してお客を取り込むかが課題のように感じられました。3店舗



【コーナン新宮店】



【カインズ新宮店】

## ★お知らせ

### ○臨時総会報告

4月2日、日田木材協同組合大会議室にて、木協本所移転に関する第2回説明会を行い、アンケート調査結果、ナフコの店舗状況、旧恵良土場の埋立状況を説明し、臨時総会へ移行しました。第1号議案にて、移転の可否並びに第2号議案にて、移転先について上程し、ウッドコンビナートへ移転と決定いたしました。御出席ありがとうございました。

### ○平成28年度木づかい促進事業

27年度に引き続き、今年度も日田市から木材等のプレゼント事業があります。予算枠は新築が90棟分、リフォームが230棟分です。

昨年度から変わった点は、いくつかのパターンにより助成額が違うということです。基本は新築が30万円、リフォームが10万円です。家具の場合は1割り増しとなります。三世代同居では、それぞれ45万円、20万円、UIターンは40万円、15万円、三世代同居でUIターンの場合は最高の55万円、25万円の助成が受けられます。ただし、昨年度補助対象の方は今年度は補助を受けられません。平成26年度以前に補助を受けた方は補助対象となります。基本以外で補助を受ける場合は、住民票等追加の書類が必要となります。不明な点は、顔の見える家づくり推進協議会事務局にお尋ねください。事務局 日田木材協同組合 担当 川原・小関

### ○日経ホームビルダー役立つデータ

日田木材協同組合では、日経ホームビルダーの講読を行っています。日経ホームビルダーのウェブサイトをより購読者専用情報の都道府県別ランキングなど閲覧出来ます。

「ログイン」メールアドレスは hitamokkyo@ybb.ne.jp 「パスワード」は「2167」にて、閲覧ください。